



The 4th Kanto 470 Association fleet race in 2022

2022年 第4回 関東470協会フリートレース

SAILING INSTRUCTIONS

Organising Authority (OA): 関東470協会・神奈川県セーリング連盟

1. 規則

- 1.1. 本大会は『2021-2024 セーリング競技規則』（以下『規則』という）に定義された規則を適用する。
- 1.2. SIはNoRよりも優先する。これは規則63.7を変更している。
- 1.3. 本大会に適用される全ての規則において、[SP] [NP]の表記は以下を意味する。
 - 1.3.1. [SP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.3.2. [NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

2. [DP] [NP] カメラや電子機器

- 2.1. 艇はOAにより選択され支給された電子機器を艇の指定された位置に搭載するよう要求されることがある。艇はこの要求に従わなければならない

3. 帆走指示書の変更

- 3.1. レース日程の変更は、それが発効する前日の20:00までに掲示される。また、帆走指示書の変更は、それが発効する当日の10:00以前に掲示される。
- 3.2. レース・エリアは、AP旗が降下する30分前までに変更することができる。

4. コミュニケーション

- 4.1. 公式掲示板はオンラインのみとし、大会ウェブサイトで利用できる。
公式掲示板 URL : <https://bit.ly/3zCtImN>
- 4.2. 競技者とのコミュニケーション
大会は、ソーシャルディスタンスを保つため可能な限り「LINEオープンチャット」で行うこととする。
(なお、LINEオープンチャットでの競技者および支援者からの投稿は認めない)
- 4.3. 海上では、レース委員会はVHF無線で競技者に連絡を行う。VHFチャンネルは72chする。
- 4.4. 艇はレース中無線送信も受信もしても良い。またこの制限は、携帯電話にも適用する。

5. 行動規範

- 5.1. [DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。
- 5.2. [DP] 競技者および支援者は、主催団体によって提供された、装備の取扱いを、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく、実行しなければならない。

6. WEB 上に発せられる信号

- 6.1. 今大会は通常陸上で掲揚される信号は、大会 LINE オープンチャットに掲示される。
(画像または文字)
- 6.2. WEB 上に回答旗が掲揚された場合は、レース信号回答旗中の「1 分」を「30 分以降」と置き換える。

7. レガッタフォーマット

- 7.1. 本レガッタは 1 フリートで行われる。

8. スケジュール

8.1. レース日程

日付		時刻	
Day1	7 月 30 日 (土)	受付登録 オンラインで行う 最初の予告信号予定時刻	0830-0910 hrs. 1100 hrs.
Day2	7 月 31 日 (日)	最初の予告信号予定時刻	1030

- 8.2. 1 日のレース数は最大 4 レースとする。
- 8.3. レース委員会の裁量により、予定された日に行われなかったレースは、翌日に行うことができる。
- 8.4. 引き続き行うレースのための予告信号は、できるだけ速やかに発せられる。
- 8.5. 最終日は、予告信号は 13:45 より後には発しない。

9. 予告信号 及び クラス旗

- 9.1. 予告信号旗は、黄色旗とする。
- 9.2. クラス旗は以下の通りとする。

Class	Class Insignia	Background Color
470	470	Pink

- 9.3. クラス旗は、予告信号旗以前に掲揚される。これは規則 26 を変更している。

10. コース・エリア

コース・エリアの場所を SI Addendum A に示す。

11. コース

- 11.1. SI Addendum B の見取り図はレグ間の概ねの角度、通過するマークの順序及びそれぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。
- 11.2. コースの短縮は行わない。これは規則 32 を変更している。

11.3. 予告信号以前もしくは同時にレース委員会信号艇に、選択されるコースを掲示する。また、最初のレグのおおよそのコンパス方位・距離を掲示する。

12. マーク

12.1. マーク、または関連したゲート・マークは、次の通りとする。

Marks 1, 4s, 4p	New Mark	Inflatable Finishing Line Mark
ピンク色円錐台	緑色円錐台	レース委員会艇 黄色の細い円筒

12.2. スタート・マークとフィニッシュ・マークはレース委員会艇か、インフレータブルマークである。

13. スタート

13.1. スタート・ラインは、スタート・マーク上の「オレンジ色旗または、オレンジ色のぼり」を掲げたポールとコース側との間とする。

13.2. スタート信号の4分以降にスタートする艇はDNSと記録される。この項は規則A5.1及びA5.2を変更している。

14. コースの次のレグの変更

14.1. コースの次のレグを変更する為に、レース委員会は、(a)新しいマークを設置するか、(b)フィニッシュ・ラインを動かすか、(c)風下ゲートを動かす。また、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

15. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインはフィニッシュ・マーク上の青色旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークのコース側の間とする。

16. ペナルティー方式

16.1. 規則42違反に対し、付則Pを適用する。

17. タイム・リミットと目標時間

17.1. タイム・リミットと目標時間は次の通りとする。

Class	Race Time Limit	Mark 1 Time Limit	Finish Window	Target Time
470	75	25	10	40

17.2. マーク1のタイム・リミット内に1艇もマーク1を通過しなかった場合には、レースは中止する。

17.3. 先頭艇フィニッシュ後、フィニッシュ・ウィンド内にフィニッシュしない艇はDNFと記載される。この項は規則35とA4、A5を変更している。

17.4. 目標時間通りとならなくても、救済要求の根拠とはならない。これは規則62.1(a)を変更している。

18. 審問の要求

18.1. 抗議は受け付けない。

- 18.2. レース委員会、テクニカル委員会、またはプロテスト委員会による抗議を規則 61.1(b)に基づき伝えるために掲示する。
- 18.3. 規則 64.4 (b) に関する事項の「責任ある機関」は本大会のテクニカル委員会である。
- 18.4. 大会計測規定、クラスルールまたは [DP]および [SP]とマークされた NoR または SI の違反に対するペナルティーは、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。艇は、これらの違反に関する審問より前に、下記 web サイトのオンラインフォーム”[Penalty reports ペナルティー報告](#)”に自ら違反したことを記入して提出することで、「スポーツマンシップと規則」に定められたスポーツマンシップの基本原則に従うことができる。
- 18.5. [SP]印の規則の違反は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することができる。これらの違反と関連するペナルティーのガイドラインは、[公式掲示板に掲示](#)され、得点記録の略語は STD とする。レース委員会は、ペナルティーが不適切であると考えたとき、艇を抗議することがある。この項は規則 63.1 および付則 A5、A10 を変更している。
- 18.6. [NP]印の規則の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は規則 60.1(a)を変更している。

19. 得点

- 19.1. 艇は掲示された得点またはシリーズ成績に誤りがあると判断した場合、下記 web サイトのオンラインフォーム”[Scoring Inquiry \(成績照会のフォーム\)](#)”にてレース委員会に提出する事で得点及び、成績の訂正を要請する事が出来る。
- 19.2. 大会の成立には 1 レースを完了する事が必要である。
- 19.3. カットレース
- 19.3.1. 3 レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。
- 19.3.2. 3 レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

20. [DP] [NP]安全規定

- 20.1. **[SP]**本大会 選手、コーチ・サポーター、運営スタッフ、大会に関わる全ての者は、ハーバーに到着するまでに（毎朝 5：00～開始、8：45 終了）オンラインの[感染症拡大防止のための調査](#)を行わなければならない。感染症拡大防止のための調査 URL：<https://bit.ly/3vRaR69>
- 20.2. 本大会はチェックアウトチェックイン及び、DNC 報告、リタイア報告をオンラインで行う。
- 20.3. **[SP]** チェックアウトチェックイン
- レース委員会は、大会 LINE オープンチャットに各申請フォームを毎日投稿する。
- 20.3.1. レースに参加しようとする競技者は、その日の予告信号時間 40 分前までに「**Check-out フォーム**」からセイルナンバーを選択し、送信しなければならない。また、レースに参加（出艇）しない艇は、その日の予告信号時間 40 分前までに「**RET 報告フォーム**」からセイルナンバーを選択し、送信しなければならない。
- 20.3.2. 帰着した艇の艇長は、帰着後速やか（出来るだけ早い機会）に また、その日の最終レース終了後、またはレース委員会が、本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 80 分以内に「**Check-in フォーム**」からセイルナンバーを選択し、送信しなければならない。
- 20.3.3. 海上でリタイアした艇は、実行可能であればレース・エリアを離れる前にレース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後速やかに SI20.3.1 の「**RET 報告フォーム**」からセイルナンバーとリタイアレースを選択し、送信しなければならない。

- 20.3.4. 一度ハーバーに帰着した艇（SI20.3.3）及び、SI20.3.1 の **RET 報告**の手続きを行った艇が再度レースに参加しようとする（出艇する）場合、競技者は「**RET 報告フォーム**」からセイルナンバーと再出艇を選択し、送信しなければならない。
- 20.4. レース中でない艇は、レース中の艇から離れていなければならない。
- 20.5. レース委員会が F 旗を掲揚した場合、すべてのレース委員会艇とサポートボートは危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。

21. [DP] 乗員の交代と装備の交換

- 21.1. 競技者の交代は、エントリー時に申請している競技者以外は許可されない。また、レース公示の制限を遵守しなければならない。
- 21.2. 損傷または紛失した装備の交換はレース委員会の承認なしで許可される。

22. [DP] 装備と計測のチェック

- 22.1. 艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認する為、いつでも検査されることがある。
- 22.2. 水上で艇は、テクニカル委員会のメンバーにより、検査のために直ちに指定されたエリアに向かうことを指示された場合、従わなければならない。

23. 運営艇の識別

運営艇の標識は次の通りである。

Boat	Flag description
レース委員会	ピンク地に 赤色で " RC "
プロテスト委員会	黒地に 白色で " JURY "
メディア	青地に 白色で "MEDIA"
テクニカル委員会	黄緑地に白色で "Measurer"

24. 支援艇

- 24.1. 支援艇は、危険な状態にあるボートからの救助要請により救助を行うか、プロテスト委員会またはレース委員会の要請がない限り、最初にスタートするクラスの準備信号の時刻からすべての艇がフィニッシュまたはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの 100m以上外側にいなければならない。
- 24.2. 支援艇は、密を避ける人数しか乗艇してはならない (6m 以下の場合、2~3 人)。

25. ゴミの処分

ごみは支援艇またはレース委員会艇・プロテスト委員会艇に渡してもよい。

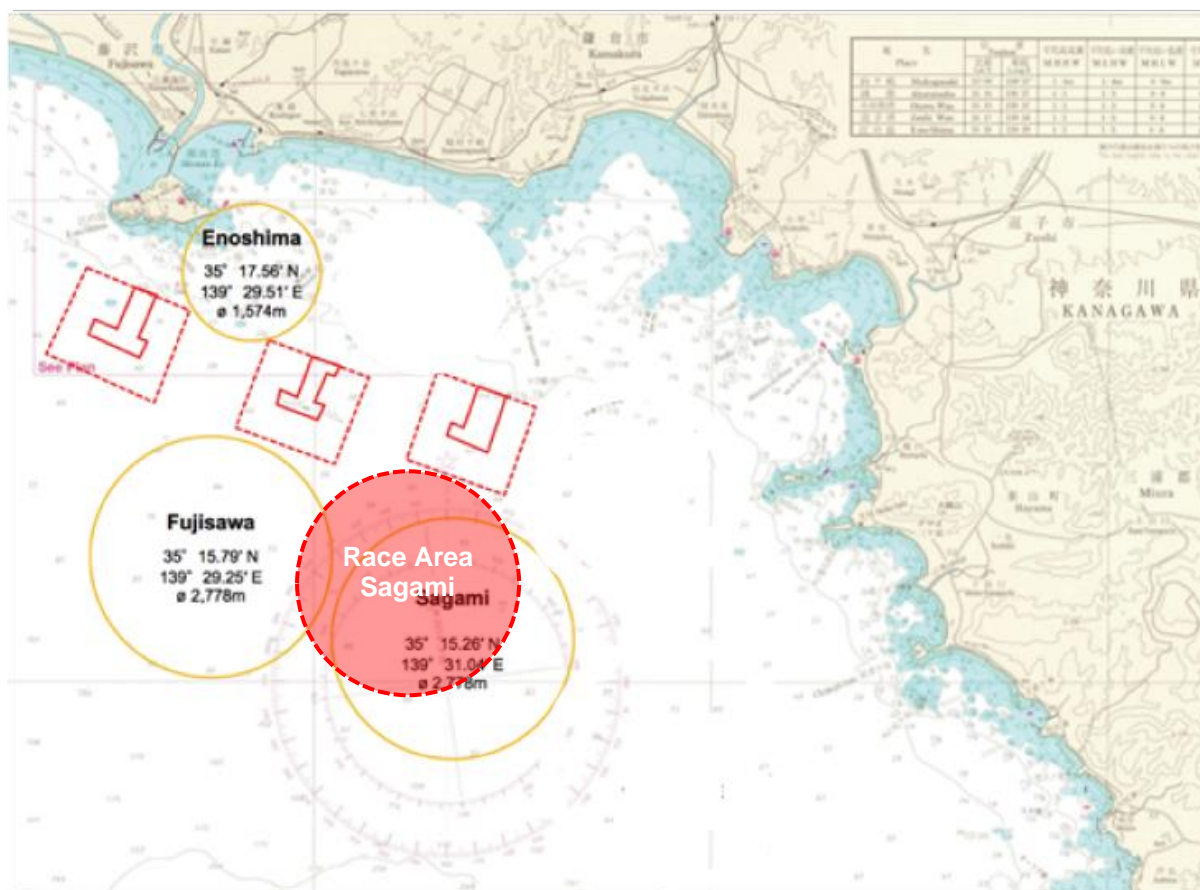
26. 停泊

参加艇は江の島ヨットハーバーのバースを利用すること。但し、支援艇は江の島ヨットハーバー以外に停泊しても良い。

27. リスク・ステートメント

規則 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

SI Addendum A COURSE AREAS



海上保安庁発行の水路図誌を使用しています。 This is a reproduction of a nautical chart published by Japan Coast Guard.

SI Addendum B COURSE ILLUSTRATION

LG

Course: Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LG2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s - Finish
LG3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s - Finish
LG4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s - Finish

LR

Course: Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LR2	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish
LR3	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish
LR4	Start - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4s/4p - 1 - 4p - Finish